

公約の達成度と2期目の考えは

＝答＝ 公約はほぼ達成

2期目はプラス思考で



小野議員

てきている。

そして「渚滑川の会」の観光ガイドも充実してきています。

今後とも大いに推進していかなければならぬ。

併せて観光の人材育成で、国の雇用事業で観光協会が採用し、非常に成果が出ております。

さて、この2期目は、国が雇用事業で観光協会が採用し、非常に成果が出ております。

△小野議員▽

分とは自分でも思ってない。

長屋町政の1期4年が終わるわけですが、この4年の公約の達成度と2期目に向けての町長の考え方を伺いたい。

△長屋町長▽

0年祭の事業も皆さんをすることができまし

4年前就任にあたり掲げていたことは、住民の自主性を尊重しながら生活者に軸足をおいた行政運営、もう一

つはいろんな事業を進めにあたって現場の直接関わっている方々の声を聞くという現場主義と、この二つを政治姿勢として町政を進めてきたが、決して十

た。しかし、一方で不祥事なども表面化し、明暗のある3年半だったと受け止めております。

△長屋町長▽

記念すべき滝上10

年祭の事業も皆さん

の手によってお祝い

をすることができまし

た。

△長屋町長▽

4年祭の事業も皆さん

の手によってお祝い

をすることができまし

た。

△長屋町長▽

0年祭の事業も皆さん

の手によってお祝い

をすることができまし

た。

△小野議員▽

集約化して効率の良い作業ができるようにする。

△長屋町長▽

この1期、民間の感覚で町政を担つてまいりました。

△小野議員▽

複数農家による規模拡大の建設支援でありました。

△長屋町長▽

これらにつきましては三区の農業生産法人ができ、実際に事業も進められ3月から稼動するところまで漕ぎ付けた。

△小野議員▽

間林業協同組合が受けた林業の事業量の拡大で、国の事業と全国木材連合会の行う事業補助事業ですが、3年間林業協同組合が受けた林道網の整備を含めできました。

△長屋町長▽

しかしながら赤字脱却については、公約は達成していない。

△小野議員▽

これは農業も林業も基本的には産業振興そのものの定住に繋がる農業の担い手も随分帰つてきますし、林業の滞在型観光、これはそれぞれ店舗独自の仕入れルートというの

△長屋町長▽

更にバイオマスター構想で既に実施段階です。

△小野議員▽

商業については、店舗入れの協業化といふのを出したが、できませんでした。

△長屋町長▽

それが店舗独自の仕入れルートというの

△小野議員▽

あり、問屋の流通、形態も変わってきて未

一般質問

達成であります。

商業に対する資金は引き続き実施されてお

で、課の統廃合、係の統合に手を付けた。公約15の中で13を実施した。

町づくり審議会、町内会担当制も新設をして町内会担当制は職員の協力で実施をしてきています。

町づくり審議会、町内会担当制も新設をして町内会担当制は職員の協力で実施をしてきています。

公約の他に4町での

カーボンオフセットとホテルのチップボイラ、

こども園のペレットボ

イラ、滝上公園、渓谷公園整備、こども園

も木造で建築をしてお

ります。

また、町普請事業、

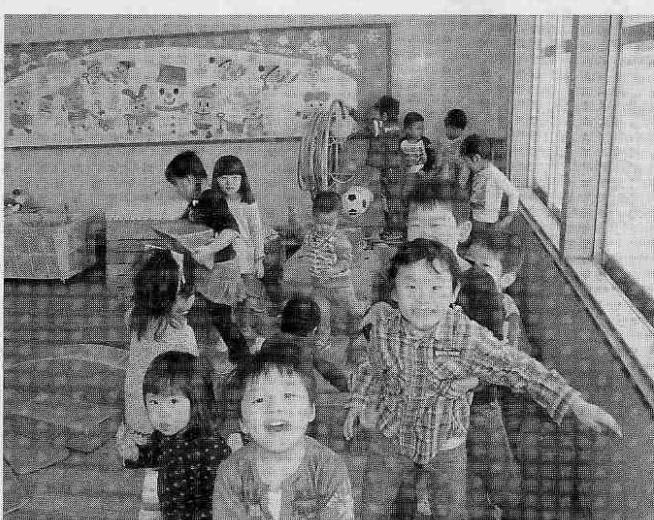
幸町、栄町の雨水管の整備、林道網、ピンチップ、町にある資源を有効に活用するという循環型の町づくりを一貫して進めてきた。

しかししながら産業、福祉、教育とそれぞれ新たな課題も出てきております。

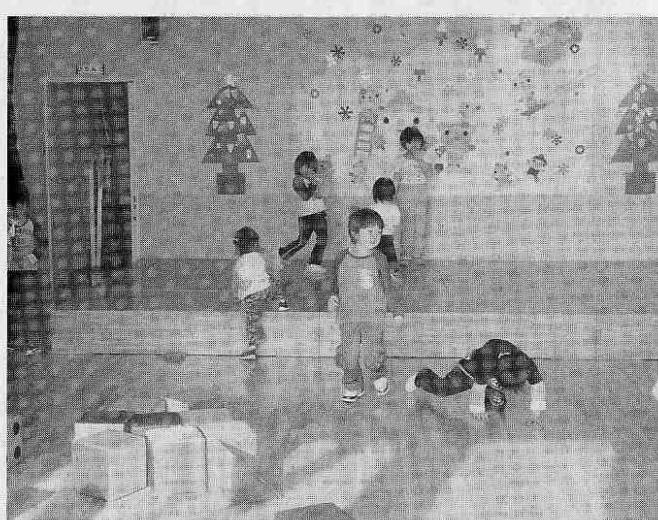
どうか皆様方のご叱咤とご理解を賜れば本当に深謝に耐えないところでございます。

町づくり審議会、町内会担当制も新設をして町内会担当制は職員の協力で実施をしてきています。

どうか皆様方のご叱咤とご理解を賜れば本当に深謝に耐えないところでございます。



滝美保育所の子どもたち



濁川保育所の子どもたち